

「人権を確かめあうアンケート」 実施要領

奈良県教育委員会

1 実施目的

県教育委員会では、いじめやハラスメントは、その行為を受けた児童生徒の教育を受ける権利を著しく侵害するだけでなく、その心身の健全な成長や人格の形成に深刻な影響を与え、その生命又は身体に危険を生じさせるおそれがある重大な人権問題であるととらえている。

このアンケートは、県内の児童生徒が「いじめ」の被害者にも加害者にもなることのないよう、また、教職員等の言動による「ハラスメント」が起きることのないよう、お互いに人権を確かめあうとともに、学校環境を点検する機会とする。各学校及び教育委員会は、その結果を、人権尊重の視点に立った学校づくりの推進に役立てる。

2 対 象

県内の公立学校（小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・特別支援学校）の児童生徒

3 実施期間

「人権を確かめあう日」である令和7年12月11日（木）を基準日として、12月末までに実施

12月は、県教委が「いじめ防止強化月間」と定めていることに加え、人権週間が全国的に12月4日～10日に設定されていることから、12月の「人権を確かめあう日」にあわせて実施することとする。

4 実施方法

Google Workspace for Education のフォームを活用して、各学校にて実施

5 その他

- ・本アンケートは、「教育職員等による児童生徒性暴力等の防止等に関する法律」（令和3年6月4日公布）第17条の趣旨を踏まえて実施するものである。
- ・実施に当たっては、別添の「実施に当たっての留意事項」を確認すること。
- ・奈良県域 GIGA スクール運営支援センターがデータを処理するために、回答者のメールアドレスを記録するが、個人を特定することはできない。
- ・結果については、各市町村教育委員会及び各学校へ共有する。
- ・奈良県全体の校種別データを公表するものとする。